

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● 抗NF155抗体

(依頼コード No.14302)

● 抗CNTN1抗体

(依頼コード No.14301)

受託開始日 2026年4月1日(水) ご依頼分より

末梢神経のランビエ絞輪・傍絞輪部に局在する膜蛋白のうち、neurofascin 155に対する自己抗体は抗NF155抗体、contactin-1に対する自己抗体は抗CNTN1抗体と呼ばれ、自己免疫性ノドパチーの患者血清中に検出されます。

近年、慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー(慢性炎症性脱髄性多発神経炎)(CIDP)の一部症例において、抗NF155抗体や抗CNTN1抗体が陽性で、CIDPの標準的治療である免疫グロブリン療法に抵抗性を示す症例が多いことが明らかとなりました。これによりCIDPの類縁疾患として新しく、自己免疫性ノドパチーと命名されました。

自己免疫性ノドパチーとCIDPは鑑別が必要で、本検査は両疾患の診断補助として有用です。

この度、体外診断用医薬品として薬事承認され、保険適用可能な試薬が発売されたため、検査の受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



Google play



Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



## 受託要領

依頼コードNo.	14302	14301
検査項目名	抗NF155抗体	抗CNTN1抗体
検体必要量	血清 0.3mL	血清 0.3mL
容器	B-1 → S-1	B-1 → S-1
検体の保存方法	凍結	凍結
所要日数	3~21	3~21
検査方法	EIA法	EIA法
基準値	2.0未満	5.0未満
単位	U/mL	U/mL
報告範囲	1.0未満~80.0以上	1.0未満~100.0以上
報告桁数	小数第1位	小数第1位
検査実施料/判断料	1000点/144点(免疫学的検査)	1000点/144点(免疫学的検査)
	<p>抗NF155抗体及び抗CNTN1抗体は、慢性炎症性脱髄性多発神経炎又は自己免疫性ノドパチーの診断補助(治療効果判定を除く。)を目的として、ELISA法により測定した場合に1000点を患者1人につき1回ずつ算定できる。自己免疫性ノドパチーの再発が疑われる場合は、初回の検査で陽性であったいずれかの項目に限り再度算定できることとする。ただし、2回目以降の当該検査の算定に当たっては、その理由及び医学的な必要性を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。</p>	